

剣術家の修行遍歴を追う 解答

資料 明治二十九年（一八九六） 英名録第壹号（対戦記録簿）

〔木下家文書一五〕

【釈文】

①（3丁目表）

甲源一刀流

田中善一郎

門人

関口延平

〃 義重

右者、明治廿九年三月三日、比企郡
（現東松山市）
高坂村大字田木に於て、稽古
相願候也、

②（3丁目裏・4丁目表）

甲源一刀流

本澤福太郎

門人

椎橋近太郎

右、明治廿九年三月
三日、比企郡元田木撃剣
会於て、試合候也、

甲源一刀流

比留間利鬨

門人

初野勝蔵

右者、明治廿九年三月
三日、田木村於て、試合ス、

【読み下し】

右は、明治廿九年三月三日、比企郡高坂村大字田木に於て、稽古相願い候也、

【読み下し】

右、明治廿九年三月三日、比企郡元田木撃剣会（に）於て、試合候也、

【読み下し】

右は、明治廿九年三月三日、田木村（に）於て、試合す、

③（4丁目裏）

甲源一刀流

本澤福太郎

門人

市川安之助

右者、明治廿九年三月三日、

比企郡高坂村大字田木

撃剣会に於て、試合

仕候也、

【読み下し】

右は、明治廿九年三月三日、比企郡高坂村大字田木撃剣会に於て、試合仕候也、

④（5丁目裏・6丁目表）

（中略）

鏡新明智流

撃剣

桃井直敬（朱印「鏡神明智」）

右者、明治廿八年十一月中、

入間郡（現毛呂山町）川角邨（現坂戸市）字欠上村

【読み下し】

右は、明治廿八年十一月月中、入間郡川角村字欠上村児島先生方に於て、試合す、

児島（正長）先生方ニ於テ、試合ス、

入間郡（現毛呂山町）山根村

阿諏訪

鏡明館員（朱印「鏡神明智」）

初野勝蔵

実藤甚蔵

上邨安五郎

〃 宗五郎

（中略…人名一三名分）

⑤（7丁目裏）

森下常次郎

右者、明治廿八年より
〃廿九年至、数度、入間
郡山根邨阿諏訪鏡
明館ニ於テ、試合候事、

（中略）

⑥（11丁目表）

埼玉県明信本館長

高野佐三郎

右ハ、明治廿九年十一
月三日、入間郡吉田村^{（現川越市）}
白髭神社境内ニ於
テ、撃劍試合候事、

【読み下し】

右は、明治廿八年より
〃（明治）廿九年
（に）至（り）、数度、
入間郡山根村阿諏訪
鏡明館に於て、試合
候事、

【読み下し】

右は、明治廿九年十
一月三日、入間郡吉
田村白髭神社境内に
於て、撃劍試合候事、